

安定同位体値を利用した身元不詳者生前居住地分析に関する研究

1. 研究の対象

研究実施許可日～2026年3月31日に岩手医科大学で法医解剖を実施したご遺体および韓国カトリック大学で系統解剖が実施されたご遺体が対象です。

2. 研究期間

研究実施許可日～2027年3月31日まで

3. 研究目的・方法

ヒト体内の安定同位体は、摂取栄養素や環境によって影響を受けることが知られています。そこでヒトの硬組織（骨や歯）に蓄積した安定同位体と環境中の安定同位体を照合して、身元不詳者の生前居住地を推定するという新たな法医学的身元調査方法を確立し、身元不明者の減少に寄与することを目的とします。

本学の対象者に加え、韓国カトリック大学から提供された対象者、合計約50名の硬組織の安定同位体を測定します。併せて日本各地と東アジア諸国の環境安定同位体比を調査し、対象者の生前居住地の値と試料の測定値との整合性を確認します。なお、対象者の情報は個人が特定されないよう加工したうえで取り扱われます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、死後経過時間、死因、幼少期居住地、生前居住地

試料：犬歯、肋骨の一部、上腕骨頭の一部

得た情報は直ちに個人が特定されない無関係の番号（研究用 ID）を付した状態で使用します。対象者の試料・情報を他機関（韓国を含む他国の研究機関）に提供して研究を実施することはありません。

保管：研究中の試料・情報は岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野研究室に厳重に保管されます。研究終了後すべての試料は速やかに破棄され、情報は研究終了後5年間保存され、その後適切に破棄されます。

5. 研究組織

研究責任者

岩手医科大学 特任教授 熊谷 章子

共同研究機関

韓国カトリック大学 准教授 李 尚曼

6. 研究費および利益相反

研究費は令和5年度科学研究費助成事業の学術研究費助成金を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

7. 研究成果の公表方法

法医学関連学術大会や、学術論文で研究成果を発表いたします。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて遺族の皆様もしくは遺族の代

理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも遺族の皆様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 1-1-1 岩手医科大学法科学講座法歯学・災害口腔医学分野

電話：019-651-5111（内線 5684）

研究責任者 熊谷章子